

各位

(工学院大学) 医療・福祉建築研究会

送付状

拝啓

鮮やかな紅葉の季節になりました。貴会の皆様方におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私ども医療・福祉建築研究会は、医療・福祉建築を専門とする工学院大学建築学部教員（代表：長澤泰 現工学院大学名誉教授）の呼びかけにより、「民間企業が抱える課題に関するニーズを把握し、そこに大学等の研究力を投入することで、産学が共同して課題を解決し、またそのプロセスにおいて、全国の医療・福祉建築系若手研究者の支援と育成をはかることを目的とし（設立趣意書より抜粋）」、その趣旨に賛同する、医療施設の設計に関わる企業（総合建設業、設計事務所）、全国の医療・福祉施設を専門とする研究者、学生・院生、によって設立されました（2014年8月8日）。参加者は現在、総合建設業7社15名、設計事務所14社32名、大学11校13名、学生14名、工学院大学の研究者6名、計80名になります。

お送りさせていただきます報告書は、その最初の課題として着手したもので、初年度の今回は、一般急性期病院（500床前後）の外来部門についてまとめています。是非、貴会の皆様にご高覧頂き、ご評価賜りたく存じます。

敬具

2015年10月

医療・福祉建築研究会 幹事
工学院大学建築学部 山下てつろう
〒163-8677 新宿区西新宿 1-24-2
Tel 03-3340-3547
e-mail dt13207@ns.kogakuin.ac.jp